

安倍総理のTPPに関するこれまでの発言

○ 今年2月の日米首脳会談後の記者会見

オバマ大統領との間で**日本には一定の農産品、米国には一定の工業製品**といった、**二国間貿易上のセンシティブティ**が両国にあることを明示的に確認いたしました。

不幸にして誰かが病に倒れば村の人たちがみんなで助け合う**農村文化**。その中から生まれた世界に誇る国民皆保険制度を基礎とした**社会保障制度**。これらの**国柄**を私は断固として守ります。

○ 今年3月のTPP交渉参加表明の記者会見

私たちは**国民との約束は必ず守ります**。そのため、先般オバマ大統領と直接会談し、TPPは**聖域なき関税撤廃を前提としないこと**を確認いたしました。**そのほかの五つの判断基準**についても交渉の中で**しっかり守っていく決意**です。

○ 今年3月の自民党党大会での演説

必ず私は日本の農業を、食を守ってまいります。どうか私を信頼していただきたい。信じていただきたいと思います。

交渉力を駆使し、我が国として**守るべきものは守り、攻めるものは攻めていきます**。国益にかなう**最善の道**を追求してまいります。

私は**強欲を原動力とする市場主義経済の道**をとってはならないと思います。日本は**瑞穂の国**です。**道義を重んじ、真の豊かさを知る市場主義経済**を目指してまいります。そのことをお誓い申し上げます。

最も大切な国益とは何か。日本には**世界に誇るべき国柄**があります。息を飲むほど**美しい田園風景**。日本には、朝早く起きて、汗を流して田畑を耕し、水を分かち合いながら**五穀豊穡を祈る伝統**があります。自助自立を基本としながら、

○ 今年10月の本会議所信表明

TPP交渉では、日本は今や**中核的な役割**を担っています。年内妥結に向けて、**攻めるべきは攻め、守るべきは守り、アジア太平洋の新たな経済秩序づくりに貢献**してまいります。